

「四万十川源流点の森づくり」

秋晴れの10月25日(日)。総延長196kmに及ぶ大河四万十川の源流点、東津野村の「郷土の森」で、「四万十川源流点の森づくり」が開催され、高知市からのバス2台を含む約100名の方の参加をいただきました。

雨は陸から川そして海へと流れます。その起点である山(森)を保全することは、豊富な水量、澄み切った清流を守り、さらに海の生き物を育てる為にも、とても重要なことです。近年、四万十川流域でも管理が不十分な森林が増加しており、四万十川に大きな影響を与えています。

今回は、杉などの針葉樹約100本の間伐と、針葉樹の間にカシやケヤキなどの広葉樹約500本植樹し、あわせて樹種の名札付けを行いました。ぜひ一度源流点へおいでください。



●東津野村「郷土の森」での植樹風景

四 万 十 情 報

第6回四万十川大学院 開催 《11月13日(金)～14日(土)》

会場:新ロイヤルホテル四万十・四万十の間(入場無料)

第1部(13日):流域市町村の子供達による意見発表会、女優の宮崎淑子さんの四万十大使就任式と橋本知事との対談

第2部(14日):「生態系」「水・景観」「生活文化・流域振興」それぞれのテーマについて、パネラーによる意見交換や分科会形式でのグループ討論

-Topic- 約1,600人が力走!「第5回四万十川ウルトラマラソン大会」

十和村～西土佐村～中村市の四万十川流域3市村間を走破する「第5回四万十川ウルトラマラソン大会」が、10月18日(日)に台風一過の秋晴れのもと行われました。今年の大会は、国際ウルトラランナーズ協会(IAU)公認の「IAUワールドチャレンジ大会」も同時開催され、19カ国113人の招待選手を含む1,581人の選手が秋の四万十路を力走し、国際色豊かな大会となりました。

次章(12月10発信)は、「宮崎淑子さん四万十大使に就任」を予定。